



日本教育保健学会へのお誘い

本学会は、養護教諭の先生方が日頃の保健室での実践を気軽に発表できる学会です。研究者と実践者が対等に議論し、よりよい子どもの健康と発達を考える雰囲気にはなっています。また、本学会での研究者と実践者による共同研究の成果は単行本化され（『教育としての健康診断』大修館書店、『保健室登校で育つ子どもたち』農文協）、広く社会に活動が還元されています。

【学会設立の目的】

平成5年11月に学校保健の教育的研究を深化させることを目的として森昭三氏（元びわこ成蹊スポーツ大学学長）を会長として設立されました。

「教育保健」とは、現実の子どものからだと心のあり方を直視しながら、それに関わるすべての人々が子どもたちを援助し、導く営みを統一的に追求する中から提唱された概念です。

その概念を学問的、そして実践的に掘り下げ、教育的視野に立つ学校保健や子どもの保健のあり方がどのような特徴と具体的方法をもつものであるのかを研究し、実践していくことが本学会の目的です。さまざまな研究方法で、健康と発達・人間形成の関係を分析・統合し、子どもたちを「まもり・そだてる」ことに寄与することが本学会の理念です。現在の学会理事長は数見隆生氏（東北福祉大学教授）です。

【活動内容】

- 1) 学術学会等の開催。（年1回・例年3月末を予定。）
- 2) 機関誌等の発行。
（「日本教育保健学会年報」年1回発行、ニュースレター年4回発行。）
- 3) その他、関係学術研究団体との研究交流、共同研究プロジェクト、書籍編集など。
- 4) その他理事会が必要と認めた事業。

【入会方法】

別紙入会申し込み書にご記入の上、事務局へファクシミリ送信またはご郵送ください。

年会費は5000円です。

事務局：〒981-8585 仙台市泉区虹の丘1-18
東北生活文化大学 家政学部 家政学科
日本教育保健学会事務局 土井 豊
TEL&FAX:022-272-7525（研究室）
e-mail : ydoi@mishima.ac.jp



日本教育保健学会

Japanese Society of Educational Health